



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 ペガサスシン製造株式会社
コード番号 6262 URL <http://www.pegasus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 盛明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 舟引 康之

四半期報告書提出予定日 平成26年8月5日

TEL 06-6451-1351

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,279	26.4	561	389.0	514	114.4	704	368.5
26年3月期第1四半期	3,385	25.6	114	1,163.1	239	—	150	96.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 467百万円 (△54.9%) 26年3月期第1四半期 1,036百万円 (63.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	31.78	—
26年3月期第1四半期	6.72	6.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	25,442	14,187	53.4
26年3月期	25,528	13,846	51.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 13,574百万円 26年3月期 13,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,890	15.7	730	64.1	670	44.4	750	157.8	33.84
通期	16,020	13.9	1,500	34.1	1,370	8.7	1,170	22.8	52.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	23,780,000 株	26年3月期	23,780,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,617,901 株	26年3月期	1,617,901 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	22,162,099 株	26年3月期1Q	22,372,099 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、消費税引き上げ前の駆け込み需要の反動により成長率はマイナスとなった模様ですが、輸出の持ち直しや設備投資の増加等が下支えし、その影響は限定的、一時的なものにとどまるものと予想されています。世界経済につきましては、欧州経済は債務危機が沈静化し、後退局面を抜け出したものの、緊縮財政、厳しい雇用情勢などにより、引き続き成長は抑制されて推移いたしました。中国景気についても不透明感がくすぶっておりますが、その他のアジア経済は、外需依存の高い国を中心に、先進国経済の回復基調が追い風となり、堅調に推移いたしました。米国経済は住宅市場の回復、個人消費の拡大などにより、引き続き堅調に推移してまいりました。

工業用ミシンにつきましては、繊維産業の集積地であった中国から、その他のアジアや消費地に近い国々へ縫製拠点を移転させる動きが顕著になったことを背景に、アジア市場や中南米を含む米国市場での需要が堅調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品に対する需要につきましては、インド、タイ、ブラジルなどの一部新興国での完成車の販売に停滞がみられたものの、欧州での販売に底打ち感がみられるほか、米国に加え日本や中国市場での販売が底堅く推移したことを受け、順調に推移いたしました。

このような環境のもとで、工業用ミシンにつきましては、市場構造の変化に応じた生産体制の整備や、市場のニーズに合わせた高級機の販売の強化、適切な価格政策の推進などに努め、ダイカスト部品につきましては、品質の維持向上と増産に注力いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は42億79百万円（前年同四半期比26.4%増）となり、営業利益は5億61百万円（前年同四半期比389.0%増）、経常利益は5億14百万円（前年同四半期比114.4%増）、四半期純利益は7億4百万円（前年同四半期比368.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(工業用ミシン)

工業用ミシンにつきましては、縫製産地の流動化に応じた販売戦略の展開に努めたほか、ベトナムでの生産機種拡大や、中国拠点の合理化や高級機の生産能力強化など、環境変化に対応した販売生産体制の整備に引き続き注力した結果、売上高36億78百万円（前年同四半期比25.9%増）、営業利益7億10百万円（前年同四半期比198.7%増）となりました。

(ダイカスト部品)

ダイカスト部品につきましては、高品質を維持しつつ、一層の増産体制の整備を行うことにより、売上高5億91百万円（前年同四半期比30.1%増）、営業利益1億13百万円（前年同四半期比21.8%増）となりました。

(その他)

その他につきましては、引き続きデータ入力業務やソフトウェア開発等に関するサービスの提供を行いました。中国での人件費の高騰、人民元高などの影響もあり、売上高8百万円（前年同四半期比2.5%減）、営業損失0百万円（前年同四半期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18百万円増加し、185億53百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が4億46百万円増加し、商品及び製品が2億42百万円、原材料及び貯蔵品が1億97百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億5百万円減少し、68億88百万円となりました。これは、無形固定資産が57百万円、有形固定資産が48百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて86百万円減少し、254億42百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億54百万円減少し、69億66百万円となりました。これは、その他流動負債が3億35百万円減少し、支払手形及び買掛金が1億43百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億73百万円減少し、42億87百万円となりました。これは、長期借入金金が2億20百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて4億28百万円減少し、112億54百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億41百万円増加し、141億87百万円となりました。これは、利益剰余金が6億37百万円増加し、為替換算調整勘定が2億71百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首より適用しておりますが、この変更に伴う影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,231,100	6,387,266
受取手形及び売掛金	4,668,899	5,115,109
商品及び製品	3,238,609	2,996,447
仕掛品	700,473	856,829
原材料及び貯蔵品	3,075,886	2,878,756
その他	661,840	381,419
貸倒引当金	△42,317	△62,403
流動資産合計	18,534,493	18,553,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,509,227	2,382,166
その他(純額)	2,981,377	3,059,881
有形固定資産合計	5,490,604	5,442,047
無形固定資産	699,745	641,931
投資その他の資産	804,137	804,595
固定資産合計	6,994,487	6,888,574
資産合計	25,528,980	25,442,000
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,508,089	1,651,526
短期借入金	2,604,806	2,688,715
未払法人税等	563,556	532,478
賞与引当金	114,439	98,841
その他	2,330,418	1,994,913
流動負債合計	7,121,311	6,966,475
固定負債		
社債	758,000	738,000
長期借入金	2,415,922	2,195,333
退職給付に係る負債	606,930	598,072
その他	780,553	756,182
固定負債合計	4,561,405	4,287,588
負債合計	11,682,716	11,254,063

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,750	1,908,750
資本剰余金	2,055,073	2,055,073
利益剰余金	8,169,136	8,806,900
自己株式	△482,450	△482,450
株主資本合計	11,650,509	12,288,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	93,368	97,271
為替換算調整勘定	1,632,451	1,360,588
退職給付に係る調整累計額	△192,163	△171,267
その他の包括利益累計額合計	1,533,655	1,286,592
少数株主持分	662,098	613,071
純資産合計	13,846,263	14,187,937
負債純資産合計	25,528,980	25,442,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,385,406	4,279,218
売上原価	2,339,933	2,625,186
売上総利益	1,045,473	1,654,032
販売費及び一般管理費	930,731	1,092,990
営業利益	114,741	561,041
営業外収益		
受取利息	17,587	25,812
受取配当金	2,763	3,055
為替差益	104,276	—
不動産賃貸料	651	13,405
その他	26,428	7,086
営業外収益合計	151,707	49,359
営業外費用		
支払利息	26,183	27,170
為替差損	—	57,772
不動産賃貸費用	133	10,844
その他	138	65
営業外費用合計	26,455	95,853
経常利益	239,993	514,546
特別利益		
固定資産売却益	27	500,260
特別利益合計	27	500,260
特別損失		
固定資産売却損	390	—
特別損失合計	390	—
税金等調整前四半期純利益	239,631	1,014,807
法人税、住民税及び事業税	96,107	173,771
法人税等調整額	△13,381	113,650
法人税等合計	82,725	287,421
少数株主損益調整前四半期純利益	156,905	727,386
少数株主利益	6,594	23,136
四半期純利益	150,310	704,249

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,905	727,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,994	3,903
為替換算調整勘定	852,631	△284,960
退職給付に係る調整額	—	20,896
その他の包括利益合計	879,626	△260,160
四半期包括利益	1,036,531	467,225
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	998,456	457,186
少数株主に係る包括利益	38,075	10,038

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

該当事項はありません。